



地域防災の核となる！我ら、とやの守る隊！（1年生）

鳥屋野中学校

鳥屋野地区は亀田郷の北端に位置しています。亀田郷とは、海拔0メートル以下の土地が広がる低平な輪中地帯です。そのため、水害を中心とした防災に対する関心の高い地域です。そこで、鳥屋野中学校では防災教育を推進していきます。そのことによって、防災の知識技能を高めていくだけでなく、地域とのかかわりを深めていくことをねらっています。

え！？ほかの土地より低いの？



- 信濃川の水面よりも、私たちの土地の方が低いんだね。
- もしも、この排水機場が機能しなくなったら、鳥屋野の水はどうなるのだろう？

亀田郷って聞いたことあったけど、鳥屋野はその北端に位置するの？



- ものすごい量を排水しているんだね。
- 24時間少しも休まず稼働しているとは思わなかった。



だから鳥屋野の人たちは、防災訓練に関心が高いのか！

親松排水機場に行って、鳥屋野地区の土地が低いことを実感しました。また、この土地が住み心地良い土地であり続けるために、思いもよらない大きな力が働いていることに驚きました。この地区ではコミュニティ協議会を中心に、防災訓練が盛んに行われています。その理由がわかったと同時に、自分でもできることはないだろうかと思い始めました。

何かできることはあるだろうか ～救急法講習会～

地域の人たちのために
なりたい!!



教えていただいたとおりに
やらなくっちゃ



子ども
の声

私は、今まで防災訓練で先生の指示を聞いてから動いていたけど、これからは自主的に動くことが必要だということがわかりました。

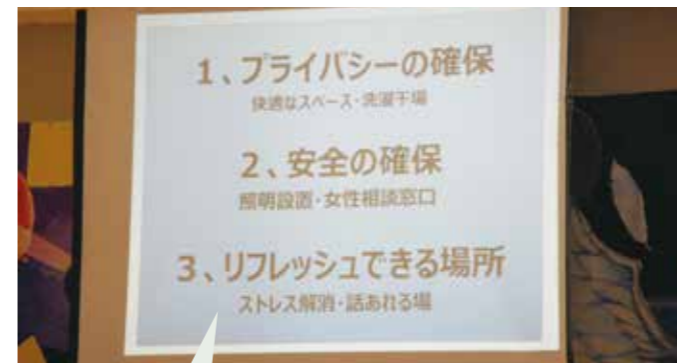
地域に貢献したい!!



何かあったときは食べて
くださいね！

学校田で作ったお米をアルファ化米として加工しました。そこに全校生徒がメッセージを書き、来校された方やボランティアをしてくださった方に配布しました。

また、自治会の方といっしょに、防災に関わる貢献活動や、そのために普段から地域行事に参加してお互いの顔がわかるようにするために必要なことなど話し合いました。



そうか、避難所を設営したり、避難所生活を送るとき、自分のことだけ考えていてはいけないんだ。様々な目線で避難所のことを考えたことがなかった。

災害時には、お年寄りの手助けなどやろうと思います。

僕たちってこんなに期待されてるんだ!!



顔がわかるように、普段から行事など参加したい。

もっと専門的な力を身に付けたい！

鳥屋野中学校区に避難所は7か所あります。それぞれに2～3人が、中央区主催のジュニアレスキュー講座に参加しました。

それぞれの避難所でリーダーとして動けるようにならなきゃ。

昨年よりも用具が改善されているなあ。

僕たちはもっと専門的な技能を学びたい!!



子ども
の声

災害が起こった時は、「自助」がすごく大切であり、「共助」なども必要になってくることがわかりました。私は、「誰かが行動しないと誰も動かない」という言葉に共感しました。なので、自分がやる、ということを中心にしたいと思います。